

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ  
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた試料・情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の試料・情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの試料・情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

LISSを用いた抗赤血球自己抗体吸着法の基礎的検討と  
吸着後血漿（血清）のゲルカラム凝集法への応用

1. 対象となる患者さん

2018年4月～2024年10月の間に当院で不規則抗体スクリーニング検査を受けられた方

2. 研究責任者

奈良県立医科大学 輸血部 大前 和人

3. 研究の目的と意義

同種血輸血を受けるにあたり、適切な輸血関連検査を受けることは安全上不可欠です。赤血球に対して自己抗体を産生する患者さんの場合、他に同種抗体を保有していないか？を検査するために、自己抗体を取り除いてから、同種抗体の有無を検査する必要があります。本研究では、LISS（低イオン強度溶液）を用いて、効率よく、自己抗体を取り除く方法の開発を目指します。成果として、従来法とともに、患者さまの病状に合わせた自己抗体の吸着法の選択ができる可能性があります。

4. 研究の方法

院内で、凍結保存されている血漿検体を用いて、LISSによる自己抗体の吸着方法を検討し、従来法と効率性などを比較します。

5. 使用する試料・情報

生体試料：検査時に採血した血漿検体

診療情報：診断名・年齢・性別・既往歴・血液検査結果

## 6. 試料・情報の管理責任者

奈良県立医科大学 輸血部 大前和人

## 7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2027年3月31日まで

## 8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

## 9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学 輸血部 大前和人

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：k199134@naramed-u.ac.jp